

5. 6年生向け

学校図書館だより

令和5年9月 座間市立東原小学校図書館



二学期がスタートしました。

少しずつ秋の気配を感じるようになり、本を読むのにとってもよい季節になりました。新しい本もたくさん入ってきたので、いろいろなお話にふれてみてくださいね。

新しい本を紹介します

『小説 **ブルーロック 1**』 かねしろ むねゆき 金城 宗幸 原作 のむら ゆうすけ 村 優介 絵 よしおが 吉岡 みつる 文



講談社

W杯で優勝するために設立された、育成寮・ブルーロック。300人の高校生の中からたった一人のエースストライカーを選ぶための非常なセレクションが今、始まる。

『十年屋と魔法街の住人たち **作り直し屋**』 ひろしま れいこ 廣嶋 玲子 作 さたけ みほ 佐竹 美保 絵



静山社

捨てたくても捨てられないもの、魔法で生まれ変わらせてみないかい？

十年屋シリーズに登場する魔法使い・ツルさんの物語。

『論理的思考力ナゾトレ レベル1~3』 きたむら りょうこ 北村 良子 著



金の星社

ナゾに挑んで、思考カトレーニング。

ひらめきがよろこびに！悩むことが楽しみに！



9月は防災月間！防災クイズにちょうせん

答えは、学校図書館の本を読んでみてね！！

1,地震がおきたら、
まず、どうする？



『子どものための防災 BOOK 7 2時間生きぬくための101の方法』

2,外で遊んでいたら、突然
かみなり！
さあ、どこににげる？



『防災・防犯シュミレーション』

2023年

じゅうごや
9月29日は十五夜！
お月さまの本を読んでみよう！



むかし(旧 曆がつかわれていたころ)は、7月から9月までが「秋」とされており、まんなかにあたる8月は「中秋」とよばれました。この月の15日(十五夜)の夜にでるお月さまは「中秋の名月」といわれ、収穫を祝ってお供えをし、月見をする風習がありました。これは平安時代に中国から伝わり、しだいに広まっていきました。

秋の収穫が始まるころともかさなり、「お月見」の行事には、収穫祭の意味もこめられています。現在では、9月後半から10月の初めごろにあたります。

「和」の行事えほん 秋と冬の巻 高野 紀子 作 あすなろ書房 より

『金の月のマヤ 1 黒のエルマニオ』 田森 庸介 作 福島 敦子 絵



偕成社

とつぜん い まよ
突然、異世界へ迷いこんでしまったマヤ。
かのじょ しめい きゅうせいしゅ
彼女の使命は、救世主<黒のエルマニオ>となって、
この世界を救うことだった…。

ふつかづき
『二日月』



そうえん社

いとう みく 作 丸山 ゆき 絵

まちにまった妹の誕生。でも、妹はみんなとちょっとちがう。お姉ちゃんの心の葛藤に共感できると思います。

『月人石』



福音館書店

いぬい ちえ 書 たにかわ しゅんたろう 文 かわしま としお 写真

ふで
筆で書かれた「書」のもつ生命力を感じてみてください。きっと、力がわいてきます。

『月はぼくらの宇宙港』



新日本出版社

さいき かすと
佐伯 和人

じんるい けい
人類が太陽系へ進出する宇宙港として注目が高まる月。
最新の月科学、人類と月との関わり方を通して、「未来の月世界」に思いをさせてみませんか。